

**平成28年度スポーツリーダー養成講習会 兼
スポーツ少年団認定員養成講習会（新潟①会場）開催要項**

1 目的

「公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度」に基づき、地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するためのスポーツ指導者をサポートする「スポーツリーダー」養成を目的として、日本スポーツ少年団との共催により開催します。

併せて「日本スポーツ少年団指導者制度」に基づき、地域・市区町村においてスポーツ少年団の育成・指導にあたる「スポーツ少年団認定員」養成講習会を兼ねて開催します。

2 主催

公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団
公益財団法人新潟県体育協会 新潟県スポーツ少年団

3 後援

スポーツ庁 新潟県教育委員会 新潟市教育委員会 （予定）

4 期日・会場

(1) 期日 平成28年7月7日（木）～8日（金）

(2) 会場 「新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター」 大研修室

〒950-0933 新潟市中央区清五郎 67 番地 12 デンカビッグスワンスタジアム内

TEL 025-287-8806

5 日程 別紙1「講習日程」参照

6 参加条件

(1) 平成28年度の日本スポーツ少年団登録指導者

(2) 平成29年度に日本スポーツ少年団の指導者登録が見込まれる者

7 募集人数等 50名

受講者は申込み順（先着順）とします。締切前であっても募集人数を超過した場合は募集を終了いたします。なお、受講できない場合は、その旨を受講希望者に連絡します。

8 養成科目および実施方法

科目（内容）	時間数（H）		
	集合講習	自宅学習	計
1 スポーツ少年団の理念とその意義	1.0		1.0
2 スポーツ少年団の組織と運営	1.0		1.0
3 運動適性テスト	1.5		1.5
4 指導者の役割 I	2.0	3.0	5.0
5 文化としてのスポーツ	1.0	2.25	3.25
6 トレーニング論 I	1.0	2.25	3.25
7 スポーツ指導者に必要な医学的知識 I	2.0	4.5	6.5
8 スポーツと栄養	1.0	1.5	2.5
9 指導計画と安全管理	1.0	2.25	3.25
10 ジュニア期のスポーツ	2.0	3.0	5.0
11 地域におけるスポーツ振興	0.5	2.25	2.75
合 計	14.0	21.0	35.0

※ 11科目14時間の集合講習と自宅学習（21時間）を実施します。

9 教材

- (1) 公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団の発行する『スポーツリーダー兼スポーツ少年団認定員養成テキスト』及び『スポーツリーダー兼スポーツ少年団認定員養成ワークブック』を使用します。< 有料 1セット1,080円(税込み) >
- (2) 受講者に対してテキスト及びワークブックを送付するので、別途連絡する内容に基づき事前に自宅学習してください。

10 検定試験

集合講習終了後に検定試験（1時間／50問）を実施します。

11 受講申込先・申込期限・受講料

(1) 受講申込先

〒950-0933 新潟市中央区清五郎 67-12 デンカビッグスワンスタジアム内
公益財団法人新潟県体育協会 新潟県スポーツ少年団
FAX 025-287-8601

(2) 申込期限 平成28年6月24日(金)

※申込期限前に募集人数に達した場合はその時点で締切させていただきます。

(3) 受講料 一人2,160円(税込み)

(4) 受講料及びテキスト代、合計3,240円は受講申込みと同時に、下記口座にお振込みください。 なお、テキストは、振込みが確認でき次第送付します。

(3) 振込み手数料は、ご負担ください。

第四銀行 姥ヶ山支店 普通口座 1268549
コウエキザイダンホウジンニイガケンタイイクキョウカイ カイチョウ ババ ジュンイチロウ
公益財団法人新潟県体育協会 会長 馬場 潤一郎

12 資格認定

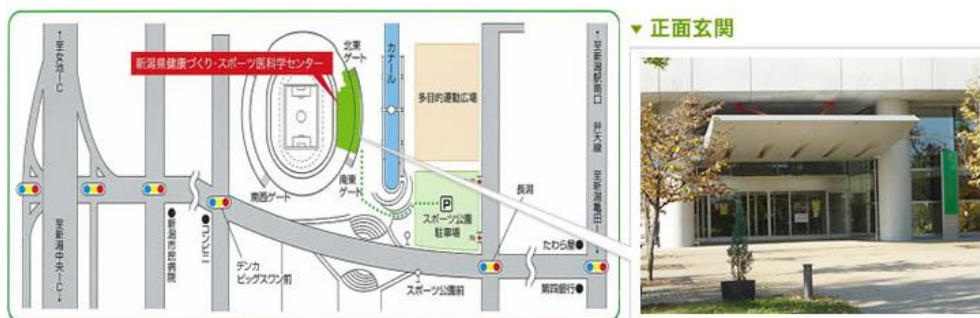
- (1) 本講習会の全課程を修了し、検定試験に合格した者に対して、新潟県スポーツ少年団が日本スポーツ少年団の名において日本スポーツ少年団指導者制度に基づく「スポーツ少年団認定員」として認定し、認定証、認定員章及び指導必携書を交付します。併せて「公益財団法人日本体育協会公認スポーツリーダー」資格を付与します。
- (2) スポーツ少年団未登録の参加者に対しては、次年度の指導者登録を確認できた場合のみ、資格認定を行います。
- (3) 上記認定にあたっては、日本スポーツ少年団において認定料を必要としません。

13 会場 『新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター』

➡ 新潟中央IC・新潟亀田ICより車で3分

➡ 新潟駅南口より車・バスで10分

➡ 新潟空港より車で25分



※ 車でお越しの場合、「スポーツ公園駐車場」をご利用ください。

14 その他

- (1) 2日目の「運動適性テスト」は実技を伴いますので、運動のできる服装で参加してください。（内履きをご持参ください。）
- (2) 昼食弁当を斡旋しませんので、各自でご用意ください。なお、会場内に食堂はありません。
- (3) 別紙2「受講上の留意事項」を参照してください。
- (4) 受講者が少ない場合は、規定により講習会の開催を中止する場合があります。その場合は、申込者に連絡します。

〔個人情報の保護について〕

※「参加者の個人情報は、講習会の案内・資料の送付・受講者名簿作成・登録システム管理を目的に使用させていただきます。

また、この個人情報は、本事業主体団体である公益財団法人日本体育協会及び公益財団法人新潟県体育協会が情報を共有し参加者の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。（法令などにより開示を求められた場合を除く）」

【受講申込み先（お問合せ先）】

公益財団法人新潟県体育協会新潟県スポーツ少年団
〒950-0933 新潟市中央区清五郎 67 番地 12
デンカビッグスワンスタジアム内
TEL 025-287-8600 FAX 025-287-8601
E-mail suposyo@niigata-sports.or.jp

<別紙1>

スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会日程表

コース名		新潟会場①					
開催場所		新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター					
開催期日		平成28年7月7日(木)		開催期日		平成28年7月8日(金)	
時 間	科 目	担当講師	時間数	時 間	科 目	担当講師	時間数
8:30	受 付			8:30	受 付		
8:45 ~9:00	開講式・オリエンテーション						
9:00 ~9:30	スポーツ活動サポート プログラム	大塚製薬	0.5	9:00	6 トレーニング論	篠田 邦彦	1.0
9:30 }	1 スポーツ少年団の 理念とその意義	高橋 正司	1.0	}			
10:30				10:00			
10:30	2 スポーツ少年団の 組織と運営	高橋 正司	1.0	10:00	3 運動適性テスト	篠田 邦彦	1.5
11:30				11:30			
11:30 ~12:00	11 地域における スポーツ振興	高橋 正司	0.5	11:30	昼 食		
12:00 }	昼 食			}			
13:00				12:30			
13:00	7 スポーツ指導者に 必要な医学的知識	武田 和夫	1.5	12:30	10 ジュニア期のスポーツ	篠田 邦彦	2.0
14:30				}			
14:30	4 指導者の役割 I	池藤 仁市	2.0	14:30	9 指導計画と安全 管理	麦倉 政勝	1.0
16:30				}			
16:30	5 文化としての スポーツ	池藤 仁市	1.0	15:30	8 スポーツと栄養	佐藤 晶子	1.0
17:30				}			
	終了			16:30	閉講式		
				~16:40			
				16:45	検定試験		1.0
				}			
				17:45			
					終了		
計			7.5時間	計			7.5時間

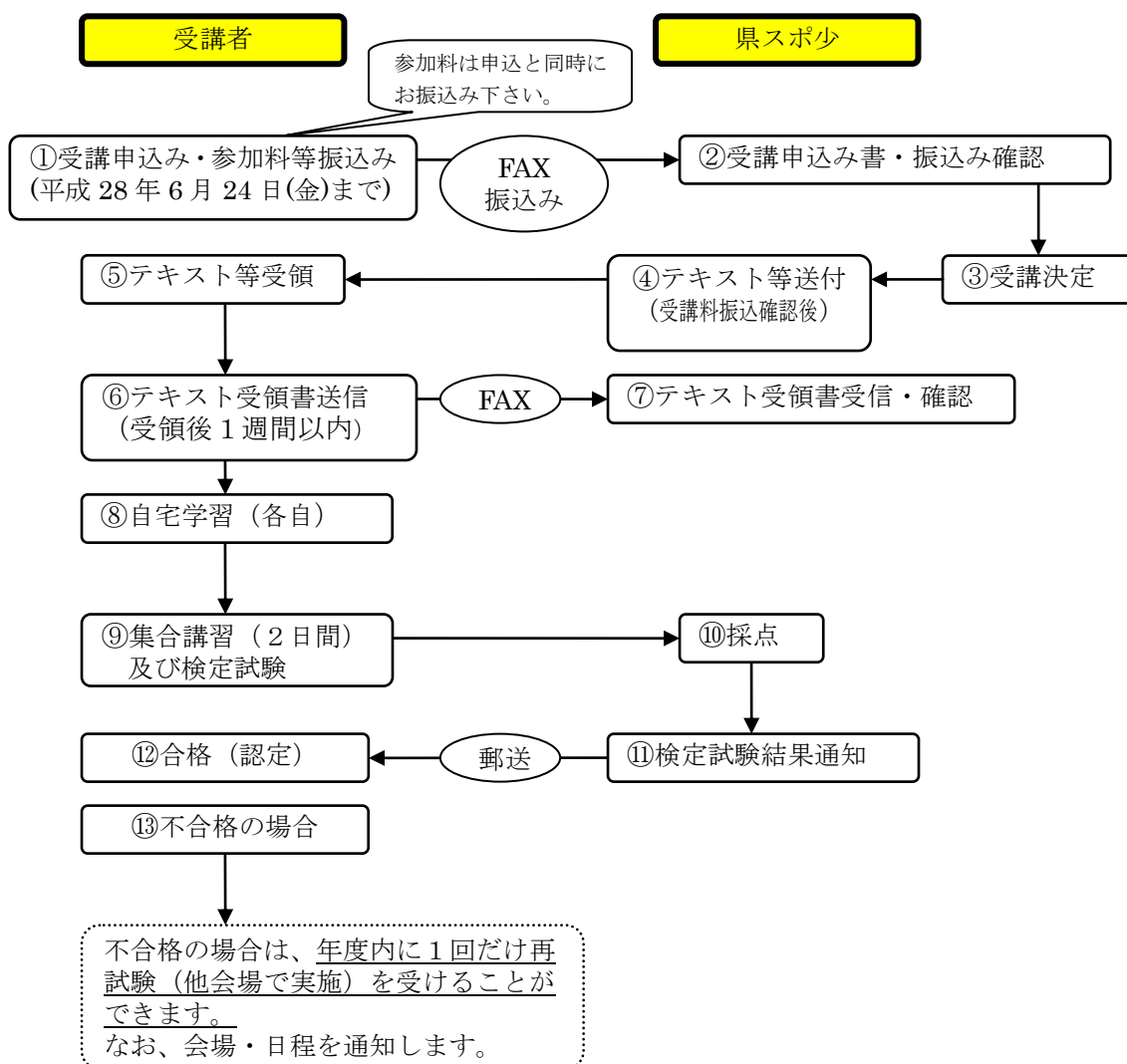
スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会（新潟①会場）

受講上の留意事項

新潟県スポーツ少年団

- 1 公益財団法人日本体育協会公認スポーツリーダー養成講習会とスポーツ少年団認定員養成講習会を兼ねて実施します。従って、講習会を受講し、検定試験に合格した方は、「スポーツリーダー」と「スポーツ少年団認定員」の2つの資格を取得することになります。
- 2 受講申し込みは、受講希望者本人から直接新潟県スポーツ少年団（以下「本団」という。）に申し込みをしていただきます。
- 3 集合講習前にテキスト及びワークブック（テキストに沿った自習のための学習帳）にて各自学習（21時間を目安に自習する／テキスト副教材のワークブックを使用）をお願いします。
なお、ワークブックの提出義務はありません。（内容の評価は行いません。）
- 4 テキスト及びワークブックを受け取られた方は、テキスト等に同封されている「**受領書**」を到着後一週間以内にFAX送信又は郵送で本団事務局まで提出してください。
- 5 検定試験については、次の内容で実施します。
 - （1）試験日 集合講習終了直後に同会場で実施します。
 - （2）制限時間 1時間
 - （3）設問 50問（語群選択形式・正誤選択形式）
 - （4）合格点 50点満点中30点以上で合格
 - （5）合否通知 試験後（1週間程度）に受講者本人宛に合否を通知します。
 - （6）再試験 年度内に1回限り認めます。（別問題となります。）
なお、再試験は他の講習会場で受けていただくことになります。
 - （7）その他 ・テキスト、ワークブック、資料の持込可です。
・受験者同士の相談等は厳禁とします。（不正行為発覚は即退場・不合格）
・検定試験問題、解答用紙はすべて回収します。

6 基本的には次の流れで受講・試験を受けていただきます。



※受講者から県スポ少への申し込み等 (①と⑥) は、FAX・郵送・持参のいずれの方の方法でも結構です。

※参加料等は、振込み以外に県体協事務所まで現金をご持参いただいても構いません。その際テキストと引き換えになります。